

子どもたちの笑顔のために、今、学校が変わります

教員のゆとりは、子どもたちの輝きに。

教員が心身ともに健康で、笑顔で教壇に立つことは、子どもたちの安心感と成長に直結します。「教材研究」や「子ども一人ひとりと向き合う時間」を確保することで、琴浦の教育の質をさらに高めていきます。

琴浦町の現状(令和6年度実績:基準年度)

○月平均残業時間

小学校: 30.02 時間 中学校: 36.90 時間

○月 45 時間超の教員

小学校: 11.5% 中学校: 41.6%

小学校で約 1 割、中学校で約 4 割の教員が、月 45 時間超の時間外勤務を行っている状況があります。

令和 11 年度までにめざす姿(目標数値)

○1 か月の時間外勤務の年間平均 → 30 時間程度

○年次有給休暇(夏季休暇含む)取得 → 20 日以上
(リフレッシュを促進します)

○仕事への働きがいに対する肯定的回答(ストレスチェック数値) → 45%以上

「琴浦町立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画」を策定しました

政府が示した令和 11 年度までの達成目標に基づき、琴浦町の学校の働き方改革をより推進していくため、「業務量確保・健康確保措置実施計画」を策定しました。

地域・家庭・学校で子どもを育てるため、コミュニティ・スクールをさらに推進します

全小中学校で「学校運営協議会」を設置しています。地域と学校がビジョンを共有し、子どもの教育に携わっていきます。

また、学校・教員が「本来の業務(授業や児童生徒への指導)」に専念できるよう、役割の分担を進めていきます。

ICT や生成 AI を活用し、校務 DX を進めます

欠席連絡や文書配布、アンケートなど、学校と保護者のみなさまの間での連絡手段のデジタル化を進めます。

生成 AI などの新しい技術を積極的に取り入れ、校務 DX を進めます。

休暇等を取得しやすい環境を整えます

夜間・休日には、学校は留守番電話となります。緊急時は各学校が示した連絡先にご連絡ください。

長期休業中には勤務者を置かない「学校閉庁」を実施します。

聖郷小ホームページ(2025.3.13 より)



働き方改革を進めていくためには、
保護者・地域のみなさまのご理解とご協力が
不可欠です。

保護者・地域のみなさまへのお願い

○学校運営協議会を通じ、学校運営への参画をお願いします。

琴浦町では、ふるさとキャリア教育「琴浦 My スター☆」を各校で展開しています。保護者・地域のみなさまのご支援・ご協力をお願いします。

○学校行事や業務の見直しへのご理解をお願いします。

行事の削減、開催方法の変更や、役割分担のお願いをする場合があります。

○部活動ガイドラインに沿った活動実施への理解、部活動の地域展開への参画と理解をお願いします。

ガイドラインに基づき、活動時間を平日 2 時間、休日 3 時間、1 週間で 2 日の休養日を設けることとしています。また、週末における中学校部活動の地域展開など、新たな指導体制づくりへのご支援・ご協力をお願いします。

○デジタルツールの活用、学校閉庁日へのご理解をお願いします。

欠席連絡アプリ等の活用により相互の連絡を効率化します。また、お盆や年末年始の休業期間へのご理解をお願いします。